

S	M	T	W	T	F	S
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

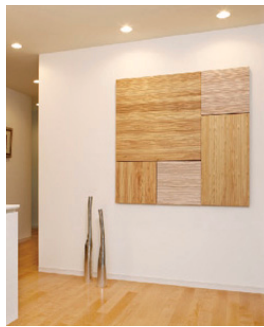
木が持つ調湿機能を活かした建材

壁

朝日ウッドテック cool japan
プレミアム杉・桧 スクエアタイプ
国産材を活用した
調湿環境配慮型建材

朝日ウッドテックの「cool japan プレミアム杉・桧 スクエアタイプ」は、木の持つ快適性能を居住空間に活かしながら自然な香りやぬくもりを感じることができる環境配慮型商品です。国産の杉・桧の有効利用、調湿機能、天然木の木肌の美しさなどが評価され、財団法人日本産業デザイン振興会が主催する「2010年度グッドデザイン賞」を受賞しました。(受賞時名称：INTERFIT WALL 杉・桧)

デザインは、シンプルな「方型」。表面には、木肌の美しさを活かしたユニークな凹凸加工を施してあります。3サイズあり、金具の向きによって壁からの間隔を調節することが出来ます。照明で壁面



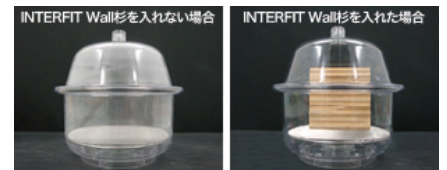
に美しい陰影をつくり、立体感のある表情を表現することができます。塗装は、自然の植物油等から成る無公害塗料を使用しているため、お子様が

いるお家でも安心です。また、その性能の良さから木質材料で初の「調湿建材マーク」を取得しました！調湿機能とは、空気中の湿気を吸収・放出して室内の温度変化を緩和します。近年、住宅の気密性が高まる中で、結露やカビの繁殖が問題になっています。調湿機能は、梅雨時の不快感や冬の過乾燥をやわらげ、心地よい空間を創造

します。パネル1枚あたり吸湿可能な水分量は、最大で牛乳瓶約1.4本分(約290ml)になります。(温度条件20度、湿度90度の場合)吸放湿速度は一般的な木質系壁材の2倍以上なので、いつでも快適な室温を保つことが出来ます。結露の抑制にも効果があり、結露の実験では3時間後にはほとんどなくなり、24時間後にもこの効果は持続しています。国産の木材を有効利用し、木の特性を活かした地球にも住む人にもやさしい製品です。

結露の抑制

「cool japan プレミアム杉・桧 スクエアタイプ」をいれたデシケータは、3時間後には結露がほとんどなくなっていました。



多賀正子の
今月の
レシピ
第57回
ごちそうさま



“生春巻き”

サラダ感覚で召し上がっていただける生春巻きは暑い日に作るのも食べるもの嬉しいですね。今回は野菜をたっぷり詰め込んでみましたが、主食の様に召し上がりたい時には中に麺類やごはんを詰めるとグ〜んと食べごたえもアップしますよ。歯ごたえのある野菜・香りのする野菜・水分の感じられる野菜・メインの食材の相性を考えながら見た目も美しくなる様に巻きましょう。このレシピにこだわらず、中にしゃぶしゃぶしたお肉・茹で鶏・蒸し鶏・カニかまぼこ・お刺身・万能ネギ等を巻き込んで美味しく召し上がってください！



材料 (12人分)

- 生春巻きの皮……………12枚
- 海老……………小24尾
- サニーレタス……………4枚
- 大葉……………12枚
- きゅうり……………1本
- 香菜……………1束
- ニラ……………6本
- スイートチリソース(市販)…適宜

作り方

- ① 巻き込む野菜は洗って水気を切る。きゅうりは放射状に6つに切り、長さを半分にする。
- ② 海老は塩ゆでにして水気を切っておく。大きな海老のときは2枚におろす。
- ③ 春巻きの皮はサッと濡らしてまな板の上に広げる。
- ④ 手前に芯になる野菜と葉野菜を広げクルクル巻く、終わりの方で大葉を裏返しに置き、海老を外向きに美しく並べ、ニラは最後に挟み込んでみ出す様にして巻き上げる。
- ⑤ ソースを付けながらいただく。